



永澤 □□さん (16歳・紀久米町)

秋田北高校2年、演劇部所属。
部長・舞台監督を務め、全体の仕切り役として日々の稽古などに励みます。

部長・舞台監督として 全体の仕切りなどを担当

「台本の解釈を深め、部員のみならず表現の仕方を話し合ったり、舞台装置を作ったりしているのが楽しい」

と、演劇部での活動に充実感を感じさせる永澤さん。中学時代はバレーボール部に所属していましたが、「高校生になったら新しいことに挑戦してみたい」という思いや、新入生歓迎会で演劇部の紹介を見た際に、楽しそうな雰囲気を感じてきたことで入部を決めたそうです。

演劇部での主な活動は、公演する台本についての稽古や、小道具、衣装の製作・準備のほか、声出しや体幹トレーニングなどです。

「役者はマイクを使わず、また、

1回の公演に1時間かかることもあり、絶えず動きがある。先輩から「演劇部は運動部」と言われたことがあったように、本番の舞台ではかなり体力を使う」

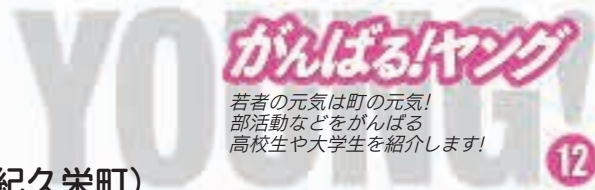
そう話すように、長時間にわたり高いレベルで表現力を持続させたり、公演をしっかりとやり切ったりするうえでも、基礎的な体力づくりなども欠かせないそうです。

また、演劇は役者のほかに音響や照明、演出など多くの役割によって成り立っており、その中で永澤さんは「舞台監督」を担当します。

舞台監督は一般的に「裏方」と呼ばれ、劇の進行に合わせた舞台セットや小道具の配置、役者、照明、音響、演出の統括など、劇全体に関わる多様な仕事をこなします。

永澤さんは、「役者の動き方や台本の行間など、セリフ以外の部分の演出が難しい」と話しますが、同部に代々伝わる「新鮮な驚きを常に」という言葉のもと、部長も務める永澤さんが率先しながら、部員みんな意識を共有し質の向上に努めています。

同部が今後控えるのは、来年夏の発表会や高校の文化祭です。永澤さんは、「来年の夏が最後となるので、この冬で力をつけていい公演をしたい」と、意気込みを話しました。



若者の元気は町の元気!
部活動などをがんばる
高校生や大学生を紹介します!

12

ふるさと五城目会

新年のごあいさつ

ふるさと五城目会会長 高澤博彦



五城目町民の皆様、関係者の皆様、会員の皆様、明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、ご家族お揃いで健やかに新年を迎えられたことと、お慶び申し上げます。

昨年はコロナ禍により閉塞感の漂う1年となりました。当会でも予定されていた多くの活動を中止せざるを得ないという、かつて経験したことのない1年となりました。そんな中でも五城目町では、町の有志で発足された「もっこ森山をもりあげ隊(通称:3も隊)」が精力的な活動をされており、定期登山の実施、登山道や第一高地などの整備活動のほか、五城目高校の全校登山やツリーハウスの建設、ヤマユリ植栽の参加協力など、高校や関係者と連携した活動が行われています。森山は、ふるさと五城目会の全会員が心のよりどころとしている町のシンボルです。森山を舞台とした新たな活動が次々と生まれていくことを会員一同嬉しく思っています。当会



6月には、オリンピックの聖火ランナーを務めました。

も微力ながらこの活動を支援してまいりました。

私事で大変恐縮ですが、昨年6月9日に2020東京オリンピック秋田県聖火ランナーとして、森山を背景に八郎潟町を走る事ができました。多くの町民の皆様に応援を頂き、私自身が感動を頂きました。ふるさと五城目会を代表し、五城目町の皆様に希望の灯を届けられたと思っています。また、町に寄贈したTシャツを活用していただきありがたい思いで一杯です。少しは、ふるさとへの恩返しができるかと考えています。

当会は、我々のふるさとである五城目町と共に寄り添い、互いの交流、発展のために今後とも尽力する所存であり、本年においては、隔年開催行事である千代田区内の日枝神社神幸祭への参加など、例年行事を開催予定ですが、コロナ禍の終息を願い、五城目町での行事も再開されることを切望しております。

当会の目的は、五城目町出身者の仲間づくりと、ふるさと五城目町への支援です。五城目町の皆様におかれましても、ご家族、ご親戚、ご友人等でご興味のある方がいらっしゃいましたら、是非ご連絡を頂きたいと思っています。

結びに、本年1年が皆様にとりまして、実り多き年となりますようにご祈念申し上げます。新年のごあいさつさせていただきます。

あけましておめでとうございます!

I have now been living in Gojome for a year now. It has been a wonderful experience so far. As I reflect on the year, I think about the different things I have experienced here in Akita. Back in May I started Kyudo in Hachirogata and it is something that I enjoy doing twice a week as well as attending a Japanese language class once a week. I have also been able to explore different parts of Akita with various other ALTs. This is a small reflection on my year. How was your year? I wish you all a wonderful and a Happy New Year. Until next time.

五城目に住んで1年となり、この1年を振り返ると、五城目や秋田でたくさんの素晴らしい経験ができたと改めて実感しています。

5月には八郎潟町で弓道を始め、日本語教室にも通い始めました。今ではどちらもとても楽しみとなっています。また、県内にいるALT(英語指導助手)の方たちと秋田の様々な場所を巡ることもできました。これは私自身のちょっとした回想ですが、皆さんはどうだったでしょうか。

迎えた新年が、皆さんにとって素敵で幸せいっぱいな1年となることを願っています。また来月お会いしましょう。



ごじょうめの文芸

一短歌

国政にものを申すはこれのみと
票にぎりしめ一票投ず

大川 小熊 正明

新聞を配達する人午前四時
小雨降る中ありがたき日々

大川 工藤 誠子

チンゲンサイさわさわ食感高感度
冬の便りが我が家にとどく

大川 工藤 誠子

ふつくらと炊きし新品種「サキホコレ」
銀の色しかとかみしむ

西磯ノ目 小玉 明子

一俳句

元朝の神の灯拝み澄む心

八田 伊藤 豊子

紫蘇の実を漬け母の味懐かしむ

湯ノ又 松橋テル子

一川柳

小半時なれど至福の揉み療治

八郎潟町 小柳 文子

焦がさずにじっくり煮込む母の味

富田 石井 風香

じんわりと塩がなれてく良い夫婦

長町 斎藤すすむ

一言が効いて絆が深くなる

館町 細田 陽炎

ケリーの ごじょうめ 奮闘記



Kelly Joan Morgon
ケリー・ジョアン・モルゴン

2020年12月に町の英語指導助手(ALT)に着任しました。出身地は、オーストラリアのノーザンテリトリー州のハンプティドゥーという町です。得意なスポーツはネットボール/よろしくお祈りします(≥▽≤*)